

弁論大会

追手門学院小学校 教頭 林 英男

令和3年3月17日(水)の1時間目から5時間目にかけて、低学年から順に110記念ホールにて弁論大会を行いました。

テーマは、一つ上の学年の課題を使い、次の通りです。

- 1年「できるようになったこと」
- 2年「話したいな、わたしの好きな時間」
- 3年「聞いてほしいな、心に残っている出来事」
- 4年「資料を見て考えたことを話そう」
- 5年「資料を使って考えたことを話そう」

今回の写真は3年生の大会の様子です。

クラスで予選を行い勝ち残った代表が発表します。さすがにクラスで一番になるだけあって、内容も、表現も優れたものでした。高学年になると、パワーポイントなども駆使し更にレベルの高いプレゼンテーションができるようになります。本校では、進化する情報化社会に向けて、表現力の育成に力を入れています。



第138期生 入学式

令和3年4月9日(金)、第138期生の入学式を挙行了しました。本年度はコロナ禍のため、例年とは違った形での式典となりましたが、桜のような頬の一年生が元気に入学しました。

担任の先生とのお挨拶では声を出すのではなく、しっかり手を挙げて答えていました。

12日(月)は入学式後初めての登校でしたが、保護者の引率の下、帽子を脱いでしっかり挨拶をします。マスクが外れたり、荷物が重かったり、まだまだ不慣れですが、頑張っており組んでいます。その後の全校児童との対面式では、6年生代表の歓迎の辞をもらい、盛大な拍手のもと列を作って歩きました。コロナ禍ではありますが、新しい生活様式のもと、元気に学校生活を送ってほしいです。



小学校本館東側 外壁改修工事と 中庭人工芝リニューアルについて

創立110周年で建設した本館の外壁の改修を行っています。前年度の終わりに、大きな重機が運動場に入り、外壁の点検を行いました。現在は、児童の安全を第一に壁面の養生を行い、タイルの窯焼きを行っています。本館外壁の美しく落ち着いた色彩が再現される予定です。2学期初旬ごろの完成が今から楽しみです。

続いて、本年度4月に行った中庭の人工芝を張り替えについてです。中庭の人工芝も経年劣化で色が褪せ、芝の毛足も短くなってしまいました。今回は、更に機能が向上した児童の足により優しい製品が選ばれています。写真のように緑鮮やかな中庭が復活しました。人工芝は、水はけがよく雨上がりの後もすぐに使用でき、本校の教育環境に貢献しています。

